

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	自立支援扶助金及び介護扶助金事業	担当者	民生課	福祉係
-------	------------------	-----	-----	-----

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. だれもが健康で、心安らぐ村／福祉・健康・医療の充実／介護保険
関連する主な計画等	第6期介護保険事業計画 信州あちおたっしゃプラン21
根拠法	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	阿智村の被保険者のうち、自立支援・介護の在宅サービスを利用しており、収入要件を満たす方
事業開始年	H12～ <input type="checkbox"/> 時期不明
事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	在宅で生活する要介護者が自立支援・介護サービスを利用した際の自己負担額の一部を補助することで、低所得者が必要とする自立支援・介護サービスの利用促進を図る。					
具体的取組	阿智村介護扶助金等交付要綱に基づき、提出された自立支援・介護サービスの領収書に対して収入に応じた割合を扶助。 本人収入額と扶助割合 48万円未満8割 48万円～66万円5割 6万円～96万円2割					
実績・効果	収入に応じた割合で利用料を扶助し、必要とするサービスの利用促進、自己負担軽減につながった。 自立支援給付扶助金 2割扶助対象者4名 扶助件数12件 扶助金額45,185円 5割扶助対象者2名 扶助件数4件 扶助金額99,602円 8割扶助対象者2名 扶助件数8件 扶助金額107,036円 介護保険給付扶助金 2割扶助対象者29名 扶助件数54件 扶助金額451,816円 5割扶助対象者18名 扶助件数47件 扶助金額1,103,496円 8割扶助対象者14名 扶助件数35件 扶助金額801,687円					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	自立支援給付扶助金	252				
	介護保険給付扶助金	2,357				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	2,010	2,158	2,609	2,580	2,580
	うち一般財源	2,010	2,158	2,609	2,580	2,580
	うち補助金					
	うち個人負担					
	従事職員(人)	正規職員				
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定
必要性	住民のニーズは高いか	a 低所得世帯では経済的負担の軽減になる。	A
	手段、成果は妥当か	a 利用者が必要とするサービスを受けやすい。	
	対象者の設定は妥当か	a 収入額に基づいており、妥当と思われる。	
	村の関与は妥当か	a 低所得者の負担を軽減するものであり、妥当である。	
有効性	期待された効果が得られたか	在宅生活を継続する支援となっているが、対象のすべてが申請されているかどうか不明な部分がある。	B
効率性	コストの削減に努めたか	a 介護保険制度改正に伴い28年度からは対象者の抽出、申請が簡便化される。	A
	効率性を高める工夫はされたか	a 利用に応じて交付する為、効率的である。	
公平性	受益者負担は適切か	収入額に基づき扶助割合を決定しているため適切である。	A
総合評価	B		

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	収入額から対象となると思われる方に通知を送付しても、申請がない場合がある。ケアマネにも事業を説明しフォローしてもらっているが、サービス利用者へのさらなる周知が必要。
今後の取り組み	対象確認申請の時期に合わせ広報等を活用し事業を周知していく。 利用料の一部を扶助し経済的負担を軽減することで、利用者は安心して福祉サービスを利用できる。今後も在宅生活の支援として継続していく。